

第1回「海上の森の会」定期総会が開催されました

3月21日（春分の日）に瀬戸文化センターで海上の森の会第1回総会が開催されました。81名の会員が参加し、日本自然保護協会理事の吉田正人さんからのご挨拶もいただき、会は順調にすすめられました。今回の総会では、平成17年度の活動計画が詳細に紹介され、会員の皆さんが希望する活動を選んで積極的に参加していただけるようにプログラムスタッフ登録のためのシートも配布され、当日とその後の多くの申し込みも得て、会としての活動が順次始まりつつあります。

中でも生物季節調査や海上の森ツアーはすでに具体的な活動として多くの皆さんの協力で進められ、総会当日に呼びかけられた里山保全活動も4月10日に実施されました。さらに、海上のすべてをみんなで学ぶことを目標に、海上の森アカデミーグループも立ち上がり、さまざまな講座の開催や海上の情報の展示・公開を目指して、着々と準備が進んでいます。

平成15年度から2年がかりで取り組んできた古民家の移築も完成して、愛知県が管理する里山サテライトとして海上を訪れる方々のための休憩や学習をサポートする施設の役割を担い始めています。

第1回総会では、森づくり・里づくりの活動についても計画が提案され、それぞれの会員が海上でやりたいことを実現し、しかも全体として里山環境全般と海上の自然がまもられるようにと、多くの意見が出されました。海上の森の会は会員の皆さんの声で動く組織です。総会のような全体的集まりはなかなか持てませんが、これからも海上での皆さんとの出会いやさまざまなネットワークを通じて、情報交換しながら、活動を活発にしていきたいものです。（会長 木村）

第1回定期総会式次第

開会の辞

挨拶と経過報告

議題

平成17年度活動計画について

平成17年度予算案について

質疑応答

閉会の辞



定期総会は海上の森を愛する多くの人達が参加しました

グループ活動状況

生物季節調査グループ

2005.6

海上の森標本木季節調査など 年間計画

「海上の森の会」生物季節調査グループ
問い合わせ先 曾我部行子 T/F0561-83-9438
〒489-0933 瀬戸市神川町 9-6

春が駆け足で過ぎてゆき、緑濃い季節を迎えています。
通う頻度を多くしゆっくり丁寧に観察していくと、それまで気づかなかった植物の変化を発見できます。みなさんはどれほどの回数、海上の森を訪れたのでしょうか。それぞれの事情で、なかなか来ることができない人が多いことと思います。それでも、時間をつけて少しでも多く海上の森に足を運ぶようにしてみませんか。

1. 目安は3日に一度

4月は3日、12日、20日、28日を合同調査日と決めて行いました。12日、20日とも雨天だったこともあり参加者は少なかったのですが、山本さんをリーダーにたっぷり学べるお得な観察会になりました。植物季節（フェノロジー）は1週間に1度くらいではできないことがわかり、今後は3日に一度を合同調査日の目安とします。回数が多分、全部ではなく来られる日を増やすようにしてみてください。

例えば、5月は1日・4日・7日・10日というように行いました。変化の激しい季節は過ぎたので、今後はもう少し間隔を空けてもいいかもしれません。

- ・6月以降のカレンダーを添付します。
- ・集合は駐車場に午前10時集合です。屋戸橋から四つ沢までを標本木中心に調査し、時間のある人は、四つ沢から里までの調査もお願いします。
- ・カレンダー日以外の自然観察会に参加されたときにも、記録をとるのをお忘れなく。

2. 6月26日の企画

アカデミーグループ「海上・森と里の教室」（仮称）（リーダー伊藤良吉さん）の企画で生物季節調査グループが先陣をきって、海上の森の会主催のイベント「植物季節を追いかけて」一標本木の位置確認と調査方法を6月26日（日）に実施します。

26日は午前10時、駐車場に集合し、午前中を現地観察イベントとし、午後は調査データなどを話題に交流会といたします。

3. 記録した調査データ

標本木のデータやその他に記録したデータを手渡しできないときには、曾我部宛に送付してください。

以上

ツアー企画グループ

5月28日(土) ツアー企画グループの会員15名で、愛知県森林保全課が一般の人々を対象として6月11日(土)から計5回にわたって実施する「海上の森ツアー」のコース下見を行いました。コースの中でツアーに参加の一般の人たちに海上の森の特徴をどう解説し、楽しんでもらえるかをチェックしながら散策しました。昼食後、里山サテライト(古民家)でスケジュールやツアーの役割分担について話し合いました。(山田)

■「海上の森ツアー」実施計画(1回あたり50名を募集しています)

第1回 —— 6月11日(土) 第2回 —— 7月2日(土)
第3回 —— 7月23日(土) 第4回 —— 8月27日(土)
第5回 —— 9月10日(土)

8:45 海上の森入口駐車場に集合、愛知県森林保全課と海上の森の会で事前ミーティング
9:00 受付(一般参加者)
9:15 あいさつ、日程説明、他
9:30 出発(5グループに分けて各グループ海上の森の会2~3名で対応する)
12:00 里山サテライトで昼食 古民家、里山の暮らしなどの解説
13:40 解散

■ツアー企画グループに登録以外の「海上の森の会」会員の皆さまへ

上記の予定で「海上の森ツアー」が実施されます。当日参加可能な方はご連絡下さい。

■「海上の森の会」マップ作成グループ便り

海上の森のマップ作成に向け、現在資料を集めています。

マップ作成グループの会員による意見交換会を開催する日程を決め、ご連絡致します。

海上の森の会 ツアーグループ マップグループ

リーダー 山田 耕二

TEL・FAX 0561-21-2947

コース下見のスナップ



下見出発にあたっての打ち合わせるツアー企画グループの会員



古窯はどのように説明したらいいのでは?



昼食後、どのようにしたら参加者に楽しんで頂けるか話しあいました

「講座」開設のご案内

「講座」では、「海上の森の会」の会員が見たいこと・聞きたいこと・言いたいこと、各グループの活動から派生する諸問題（話題、課題）をともに話しあい・学びあい・考えあい、さらに会員相互の情報交換などもできる定例的交流の場を提供したいと考えております。「講座」への出席は、アカデミーグループ参加者（おもに企画立案）のみではありませんので、多くの会員の参加を願っております。講座で扱う対象とテーマ、講座の開設は以下の通りですが、皆様のご希望に添って、より親しみやすい「講座」を目指したいと思っております。

- 1、「海上の森」の自然環境（地形・地質・気象・生物相など）、歴史環境（史跡など）、生活環境（人びとの暮らしの〈場〉となる森林、原野、耕地、河川、溜池と用水、集落、家屋敷）を対象とします。
- 2、実際の講座では、各グループがおこなう自然（さしあたっては生物季節調査など）・人文（さしあたっては水利体系と水利慣行調査など）に関する調査活動・里山保全（森づくり・里づくり）に関する実践活動の紹介、経過報告と評価を扱います。
- 3、その他、「海上の森」の外から「海上の森」を考えるとという視点から、他の地域での活動団体の取り組みから学ぶための見学会や交流会、出前講座、多様な環境を考えるための「海上の森」以外の地域（できるなら地球規模で！）を対象とする広汎なテーマも扱います。
- 4、原則として、毎月第4日曜日を講座の開催日とします。講座は講演者と聞き手という枠に縛られないよう、集談の場を設定することに心掛けたいと思っております。

6月から8月までの講座開催日と内容は下記の通りです。皆様とお会いできることを楽しみにしております。（伊藤）

【6月の講座】

- ・話題提供者とテーマ＝曾我部行子さん；植物季節を追いかけて一標本木の位置確認と調査方法一。
- ・日時＝6月26日（日）、午前10時～午後3時。
- ・集合場所＝海上の森入口駐車場、弁当持参。
- ・会場＝海上・里山サテライト。
- ・日程＝午前中は駐車場から海上の里まで標本木の確認と観察。午後はサテライトで調査データの報告。
- ・グループ例会＝講座終了後。

【7月の講座】

- ・話題提供者とテーマ＝三輪邦夫さん；海上・里山サテライトの建設とその活用。
- ・日時＝7月24日（日）、午後1時より3時。
- ・会場＝海上・里山サテライト。
- ・グループ例会＝講座終了後。

【8月の講座】

- ・話題提供者とテーマ＝福田澄夫さん；海上の森の現状と森づくりグループの取り組み。
- ・日時＝8月28日（日）、午後1時より3時。
- ・会場＝海上・里山サテライト
- ・グループ例会＝講座終了後。

（3）その他

【海上・ホテル観察会】

- ・案内人＝出口なほ子さん。
- ・日時＝ヘイケボタルが盛んに飛び交う頃、6月下旬の夜7時半以降。夜の海上が探索できます。
- ・問い合わせ先＝日程が直前にならないと決まりませんので、参加を希望される方は伊藤良吉

（〒489-0867 瀬戸市大坂町416-9 Tel.FAX 0561-84-7044）までお問い合わせ下さい。

森作りグループ

海上の森づくりに、たくさんのご希望があることを反映し、このグループにも70人を超える方々にご応募いただいております。

スロースタートを取り戻すべく、近日中に活動の一步として、昨年度までに県主催「森づくりサポート」で活動された皆さんと、活動計画や活動内容などご相談から始めたいと計画しています。(福田)

すでに、登録された皆さんには個別にご案内しておりますが、こんな内容で話し合うことを考えております。

- (1) 経験者対象企画として
 - ① どんな森づくりを目指すのか=長期スパーンと短期スパーン
 - ② 切り出した間伐材などを使って成果物=工作物の作成
 - ③ 活動フィールドは昨年度までサポート隊で実施した場所を継続する。
- (2) 一般会員対象企画として
 - ① 健全といわれる森とは=植生調査から
 - ② 雑木林の手入れと、のこぎりによる小木の伐採
 - ③ 活動フィールドは昨年までの対象山林とする
 - ④ さらにスキルアップ目指して(チェーンソーを使うための教育)
- (3) 活動日はいつから=具体的な日程の提案ができるようにします
 - ① 固定曜日からウィークデーか
- (4) 活動の決まり(案)
 - ① 経験者は、のこぎり・なた・ヘルメット・着衣装備は個人、チェーンソーの使用条件のある方とする
 - ② 初心者は、県の備品を使う
- (5) 県の事業への協力の仕方について
「森の教室(入門編)」9/3、10/1、10/29、11/26
「森の教室(親子編)」5/29、11/6
- (6) 危険防止教育の日程や、グループ内への連絡方法など

里づくりグループ

地権者のスタイルに学びながら、田んぼに入って稲作をしたり畑で野菜を育てたりすることを通して海上の森から恵みをもらい、海上の森も元気になっていく活動をしていきたいと考えていますが、今年度は次のようなことをしたいと計画しています。(鈴木俊憲)

- ① 愛知県主催事業の「里の教室」に参加されている般の方の稲作や野菜作りをサポートします。
(スケジュールについては添付しましたので是非ご参加下さい)
- ② 今後稲作を始めるにあたって海上の森における水の維持管理を調査し里地域水田復活の方法を探ります。

環境保全グループ

4月10日(日)に海上・さとやま環境保全活動をおこないました。総勢23人森の会会員18人、森の会以外の人5人が参加して、海上川ぞいの市道に沿ってゴミを集めました。数ヶ月ごとにゴミ回収をしていますが、あいかわらずゴミはたくさん捨ててあります。

特に海上川岸に粗大ゴミを捨てていく人がたえません。当日の回収量は不燃ごみが赤い袋で19袋、可燃ごみが黄色い袋で18袋、粗大ゴミ(タイヤ5個、バイク2個、自転車、トタン板、など)が軽トラック2杯分ありました。

なおゴミは集積地から翌日以降に瀬戸市清掃課が回収してくれました。ゴミが多くて時間がかかったので、笹刈りは中止しました。これまでの保全活動のメンバーのほかにも新しく森の会会員が参加してくれまして、活動の広がりを感じました。

今後とも海上の森の環境保全と景観保全のために活動をつづけます。次には秋に実施する予定ですが、ご意見等ありましたらお寄せください。(馬宮)



4月10日 海上入り口駐車場で

案内・巡視グループ

このグループは、里山サテライト（休憩所）を拠点に海上の森に関する問い合わせに対応します。また、海上の森の自然が守られ維持されるように呼びかけをするとともに、マナー向上の啓蒙のために巡視などの活動を行います。体制のこともあり、それぞれ月に一回ずつ試行しますが、体制が充実できれば月に数回実施する予定です。

県のほうからは、「巡視活動中（パトロール中）？」の腕章や帽子の協力がいただける予定です。5月～来年3月まで日程と担当を確認しています。（鈴木 五男）

里山サテライトグループ

今年3月、海上の森に80数年建っていた古民家を多くの人たちの熱意と努力で里山サテライト（休憩所）として甦りました。里山サテライトグループの主な活動内容は休憩所の維持美化と展示施設の充実と道具・器具の保管管理などを行います。2ヶ月に1回ぐらい里山サテライトで会合を開いて内容などを決めていきたいと思えます。（三輪）

5月5日（祝）里山サテライトの掃除と第1回里山サテライトグループ会を開催。

午前中、20数名の会員の参加で主に建物内部の床、柱、梁などの雑巾がけを行いました。昼をはさんで午後からは今後の活動計画の話し合い。掃除道具などの必要なものは県に要望していくことになりました。

6月5日（日）午後1:00～3:00 敷地の南側に生垣を行います。

敷地の南側は3m以上の落差があり非常に危険であるため、転落防止と修景も考え、海上の間伐材、竹とサザンカで生垣を作ります。材料などは県が用意。

7月以降の予定を下記にお知らせします。（集合場所は里山サテライト、弁当持参）

07月10日（日）午前10:00～午後3:00

敷地廻りの掃除、草取り。植樹、植栽の検討。展示スペースの検討

09月11日（日）午前10:00～午後3:00

建物内部の掃除。壁用の土の検討

11月13日（日）午前10:00～午後3:00

敷地廻りの掃除、草取り。土の確保
壁用の土の確保



5月5日、里山サテライトを会員で掃除しました。

運営会議報告(幹事)

2005.1.13 第1回

幹事の役割分担、定期総会の日程、県事業と会との活動計画の調整。会事業計画の策定、会員(120名入会)へのサービスについて協議。

2005.1.30 第2回

定期総会の議案、会報の発行、県委託事業、会の自主事業、里山サテライト(古民家)の管理、顧問の選任などを協議。海上の森ツアー、生物季節調査を受託し、県の提示した事業の里の教室・里山アカデミー・里の教室・里の維持管理については協力するという事とした。古民家再生プロジェクトチームの事業経過報告。

2005.2.20 第3回

県委託事業の生物季節調査の実施方法、海上の森ツアーの事業内容、会報の編集方針、平成17年度事業計画案、里山サテライトの利用と管理、顧問の選任などについて協議。

2005.3.6 第4回

生物季節調査の標本木の選定調査、生物季節情報の収集の方法、海上の森ツアーの開催日程、平成17年度活動計画案、各グループリーダー、定期総会の準備等協議。グループは生物季節調査・里山サテライト維持管理・海上の森ツアー・海上の森アカデミー・森作り保全活動・里作り保全活動・情報収集発信・環境保全の8グループ(部会)に決まる。

2005.3.13 第5回

平成17年度活動計画及び予算案、会員の保険加入、里山サテライトのトイレ掃除の事業委託、定期総会の役割分担、顧問に森山昭雄氏、山川一年氏、大竹勝氏を選任。会報第1号発行について協議。

2005.3.21 第1回定期総会開催

会運営の経過報告、平成17年度活動計画及び予算を承認。

2005.4.16 第6回

生物季節調査事業の委託完了報告承認。里山サテライトの倉庫使用、鍵の管理方法、各グループの年間活動計画作成等について協議。

2005.4.30 第7回

里山サテライトの植栽、海上の森ツアー業務委託契約、各部会の懸案事項、会報の6月、9月、12月発行、ホームページ作成等について協議。

「国営公園海上の森里山公園構想をすすめる会」の解散に伴う寄付(78万円)、里山サテライトのトイレ清掃委託契約の締結報告等について承認。

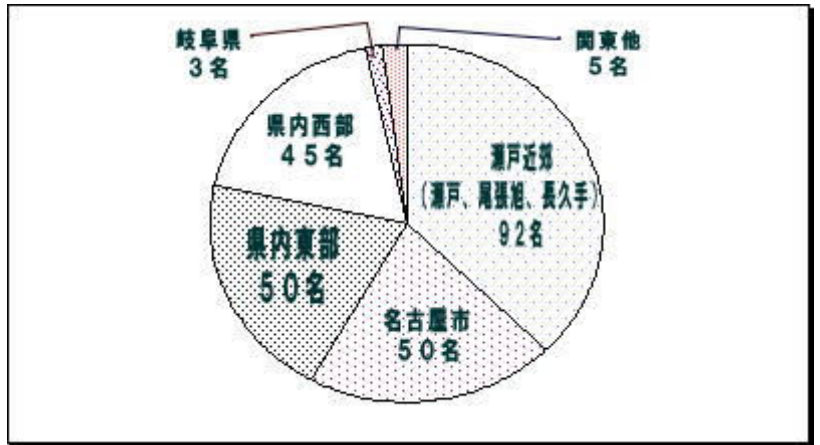
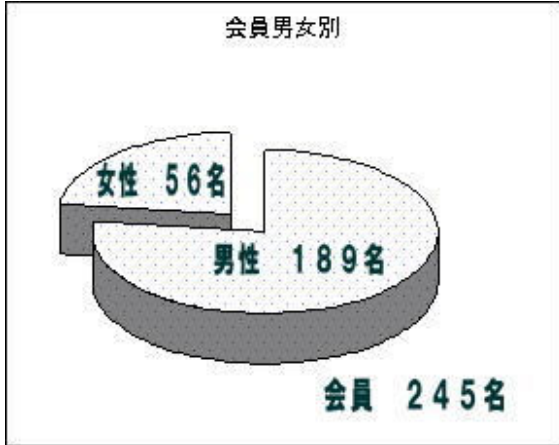
2005.5.23 第8回

入会状況報告(245名)、会費納入済み会員を対象としたボランティア活動の保険加入報告について承認。「海上の森活動に関する基本協定」、会報の編集会議設置、各部会活動計画案について協議。

会員の状況

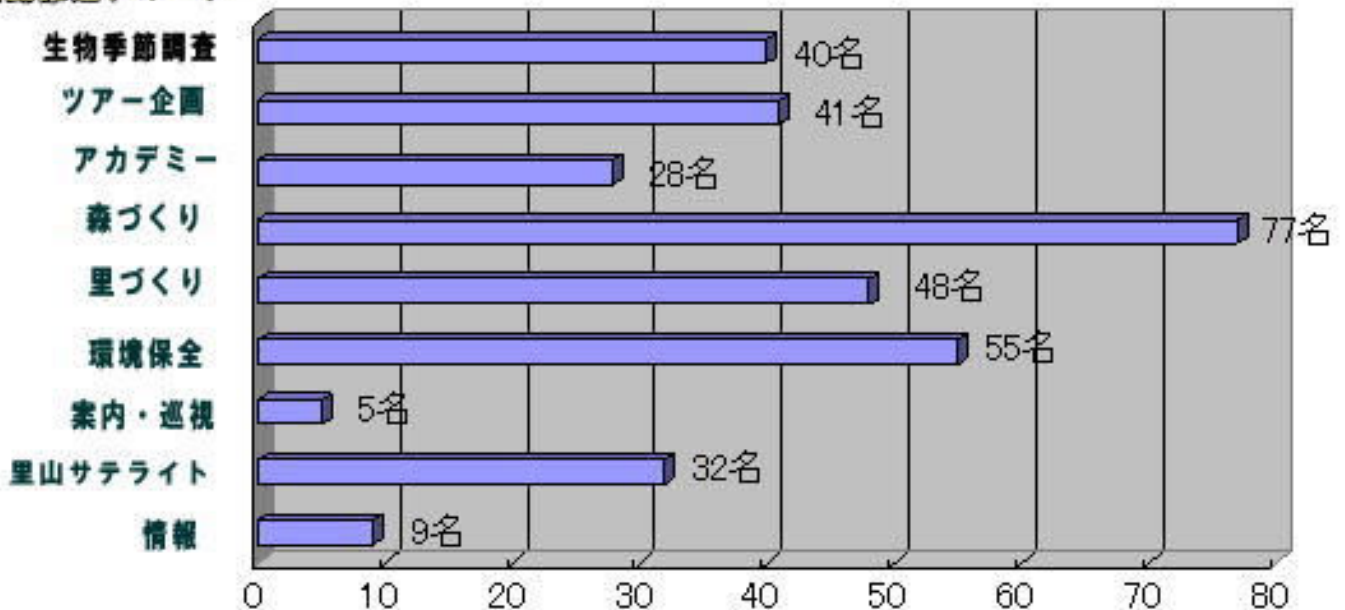
(2005年5月末現在)

発足以来5ヶ月を経過しましたが、現在会員数は245名で、男女別や住所別は次のグラフのようになっています。



また活動グループ毎の登録状況ですが次のグラフに示しますようにかなりデコボコがあります。ただまだ未登録の方が118名(48%)と約半数おられます。登録されると各グループリーダーから活動のホットニュースが流れるようになっていきますのでまだ登録シートを提出されていない方は添付の登録シートを事務局まで郵送かFAXをお願いします。なお登録するしないにかかわらずグループ活動への参加は自由です。会報等で計画をお知らせしますので都合に合わせてご参加下さい。(冬木)

活動推進グループ



事務局からのお願い

会員の皆様を対象に愛知県社会福祉協議会のボランティア活動保険加入の手続き中です。平成17年度(～18年3月31日)の活動に対し、事故の補償をするものです。

又、会費未納の方には振込取扱票を同封しておりますので振込みを宜しくお願いします。(会計 藤野)

編集後記

淡い緑から様々な緑が目に入る季節になりました。海上の森では田植えも始まり、カエルの鳴き声がいっそうにぎやかになってきました。会員の皆さんに親しまれるような会報にしようと編集しましたが、今後は一方通行だけでなく交流の場にもなればと願っています。投稿などどん

海上の森の会

会長 木村 光伸

事務所

〒480-1298 瀬戸市上品野町1350

名古屋学院大学経済学部 木村光伸研究室内

FAX 0561-42-0324

E-mail kimura@ngu.ac.jp